はまこう小だより

伊勢市立浜郷小学校
平成３０年１０月３日
発行者　橋本　伸幸
第１１号

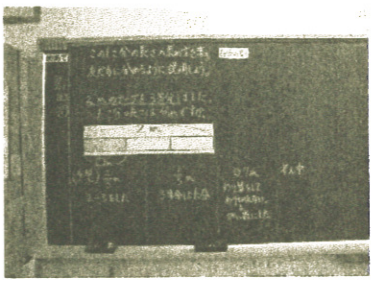
楽しい　実り多い　社会見学となりました

２７日（木）は心配された雨にもほとんど降られることなく、社会見学を実施することができました。１年生は伊勢夫婦岩ふれあい水族館シーパラダイス、２年生は鳥羽水族館、３年生はおやつカンパニーと南勢多気浄水場、４年生は三重県警察本部とみえこどもの城、５年生は本田技研鈴鹿工場と鈴鹿サーキットに行きました。どの学年も事前に調べ学習をしっかり行い、現地では実際にいろいろな体験をしながら学習を深めることができました。また、公共の場でのマナーやルールも学ぶことができたねうちのある社会見学になりました。

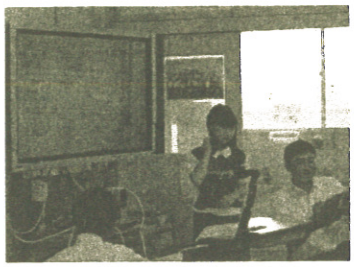
「・・いろんな魚を見たあと、海獣広場に行き、ゴマちゃんに直接触れる「ゴマちゃんタッチ」をしたり、「セイウチのお散歩タイム」を見たりしました。セイウチは大きくてビックリしている子もいましたが、生き物に触れることができてみんな大喜び！・・・お弁当を開けると、『わあ～。』っと子どもたちの歓声があちこちから聞こえてきました。・・・」（低学年の学級通信から）笑顔の子どもたちの様子が目に浮かんできます。

１０月に修学旅行を控えている６年生は、キャンプでできなかった飯ごう炊飯を行う予定でしたが、運動場がぬかるんでいたため、炊飯器でご飯を炊きました。次の日、「みんなで炊いたご飯はおいしかった？」と聞くと、「はい。おいしかったです。」と元気に答えてくれた６年生でした。どの学年も楽しい一日となりました。

研究授業



９月２１日（金）の３限目に、５年生Ｂ組が算数科の研究授業を行いました。単元は「分数と小数、整数の関係を調べよう」で、「２ｍのテープを３等分した１こ分の長さが2/3ｍになることを知り、数直線やテープ図などを用いて、友だちに分かりやすく説明することができる。」が授業の目標でした。子どもたちは「１こ分の長さの求め方を考え、友だちに分かるように説明しよう。」というめあてを確認した後、一人ひとりが自力解決をしていきました。そして自分の考えを友達と交流しました。子どもたちはお互いに協力しながら、主体的に問題を追及し、全体を等分した１こ分は、分数（わり算）で表せることや、１ｍをもとにして考えれば、全体が２ｍでも等分した１こ分を求められることを理解していきました。子どもたちがとても前向きに授業に取り組んでおり感心しました。



第２回　避難訓練　真剣に取り組むことができました

９月１４日（金）に予定していた避難訓練・引き渡し訓練を雨のために中止とさせていただきました。そのため、子どもたちだけで９月２８日（金）に第２回の避難訓練を行いました。今回も事前に各クラスで実施日と時間を連絡したり、避難方法について指導をしたりしました。緊急地震速報の放送の後、それぞれが身を守る姿勢をとり、避難を指示する放送を聞いて、第１次避難場所（運動場）に移動しました。３分３５秒で全員が鉄棒の前に集合することができました。その後、津波を想定して屋上に避難しました。「・・１０分後に津波が伊勢市に到着するという情報が入りました。ただちに屋上に避難します。」教頭先生の合図で、全員が津波階段を使って屋上に移動しました。１年生の手を６年生が、２年生の手を５年生が引いて階段を昇りました。階段はとても高くて、ぐらぐら揺れます。「揺れとる！こわい！」そう言う低学年に「大丈夫。大丈夫。」と優しく声掛けする高学年の姿がありました。

全員が屋上に到着するまでにかかった時間は１０分２秒。みんな真剣に取り組んだのに３３６名が避難完了するまでにはたくさんの時間がかかるということを子どもたちに伝えました。また、最後に「天災は忘れたころにやってくる。」「周りに大人がいない時にも地震は起こる。だから自分の命は自分で守る。」この二つのことを全員で確認しあいました。

バスの乗り方体験

１８日（火）に２年生が「バスの乗り方学習」を行いました。三重交通の路線バスが運動場に停車すると、たくさんの子どもたちが集まってきました。伊勢市交通政策課の方がお話の中で、「これまで、こんなバスに乗ったことがある人？」と質問すると、「こんなバスには今まで乗ったことがない。」という子どもたちの声がありました。マイカー社会の進出に伴い、路線バスの乗車経験がなく、乗り降りの仕方を知らない子どもが増えていることを改めて実感しました。今回は、三重交通（株）のご協力をいただき、整理券の取り方や運賃の見方などを、実際に体験することができました。また、伊勢警察からも巡査さんに来ていただき、バスに乗り込む時や、自転車にバスが近づいてきた時、あるいはバスを降りる時に注意しなければいけないことなどをしっかり教えていただきました。今回の学習では、バリアフリーに対応した低床バス車両の特徴も合わせて学習することができました。学習の最後には全員が運転席に座らせていただきました。大きなハンドルに手を添えながらとても嬉しそうな子どもたちの笑顔が印象に残っています。